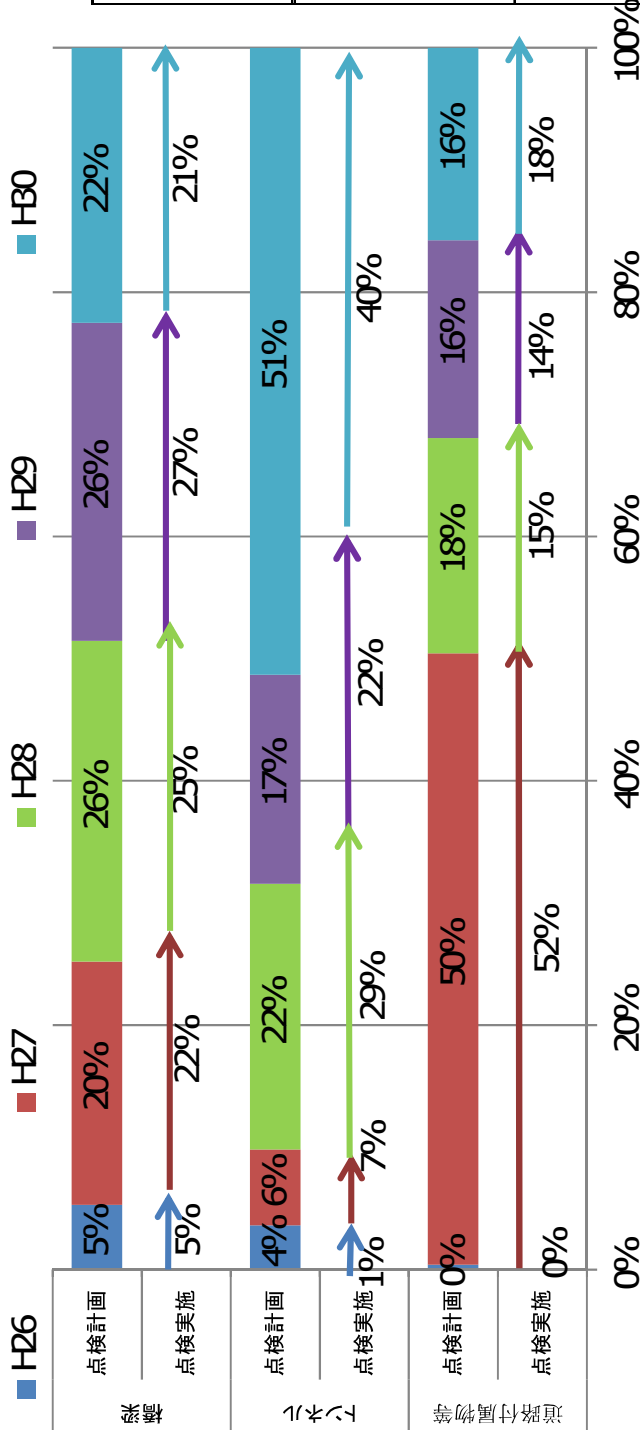


石川県内の点検進捗状況（全体）

資料4

○平成26年7月の省令施行を踏まえ、道路管理者は全ての橋梁・トンネル・道路附属物等について、5年に1回の近接目視による点検計画を策定
○H30年度で1巡し、点検実施率は100%



【平成26～30年度 橋梁点検状況(管理者別)】

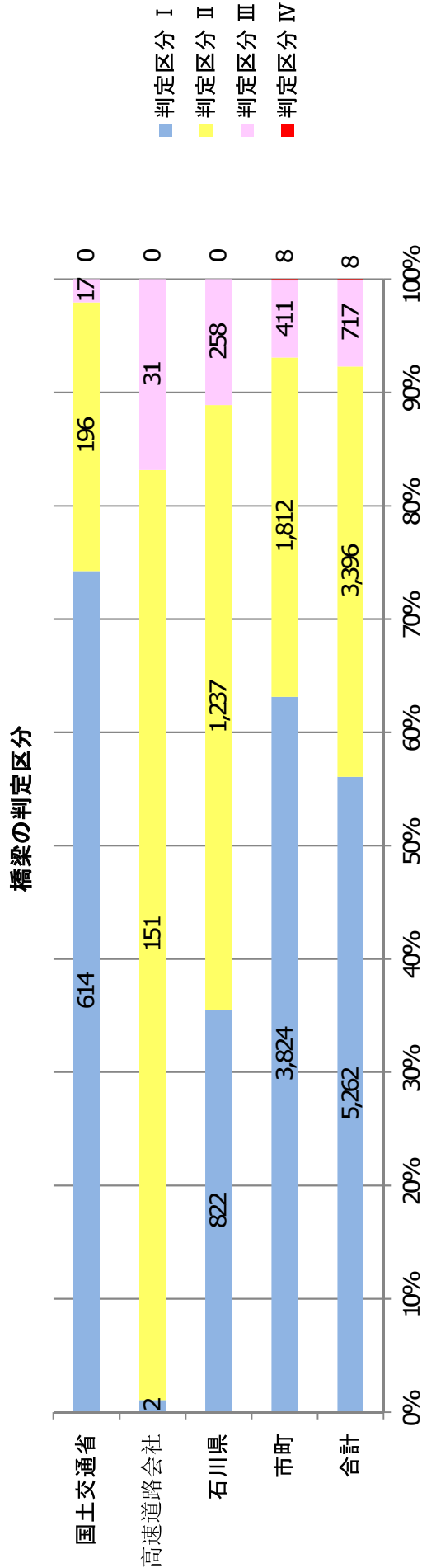
橋梁状況	管理施設数	点検計画数 (1段目:H26) (2段目:H27) (3段目:H28) (4段目:H29) (5段目:H30) (6段目:その他)	点検実施数 (1段目:H26) (2段目:H27) (3段目:H28) (4段目:H29) (5段目:H30) (6段目:その他)	点検実施率
国土交通省	827	71	67	100%
		176	169	
		180	203	
		173	221	
		176	167	
高速道路会社	185	13	13	100%
		37	37	
		36	37	
		92	91	
		5	6	
			1	
地方公共団体	8,415	419	419	100%
		1,664	1,838	
		2,259	2,112	
		2,194	2,221	
		1,941	1,804	
			21	

※平成31年3月末時点
※点検実施数は速報値であり、精査によって変更する場合がある

石川県内の平成26～30年度点検速報（橋梁）

資料4

○1 巡目点検は、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）は8橋（0.1%）、判定区分Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）は717橋（7.6%）、判定区分Ⅱ（長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は3,396橋（36.2%）



平成26～30年度 管理者別点検結果（橋梁）

	橋梁数	点検実施数	判定区分			
			I	II	III	IV
国土交通省	827	827	614	196	17	0
高速道路会社	185	184	2	151	31	0
石川県	2,322	2,317	822	1,237	258	0
市町	6,069	6,055	3,824	1,812	411	8
合計	9,403	9,383	5,262	3,396	717	8
			56.1%	36.2%	7.6%	0.1%

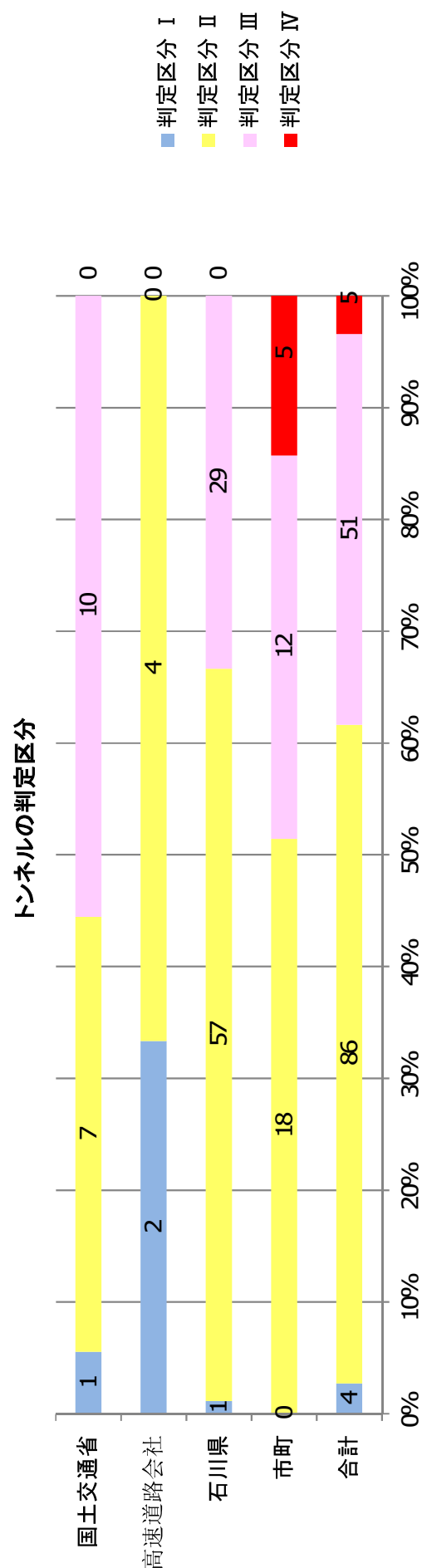
※平成31年3月末時点

※点検実施数は速報値であり、精査によって変更する場合があります

石川県内の平成26～30年度点検速報（トンネル）

資料4

○1巡目点検では、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）は5本（3.4%）、判定区分Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）は51本（34.9%）、判定区分Ⅱ（長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は86本（58.9%）



平成26～30年度 管理者別点検速報（トンネル）

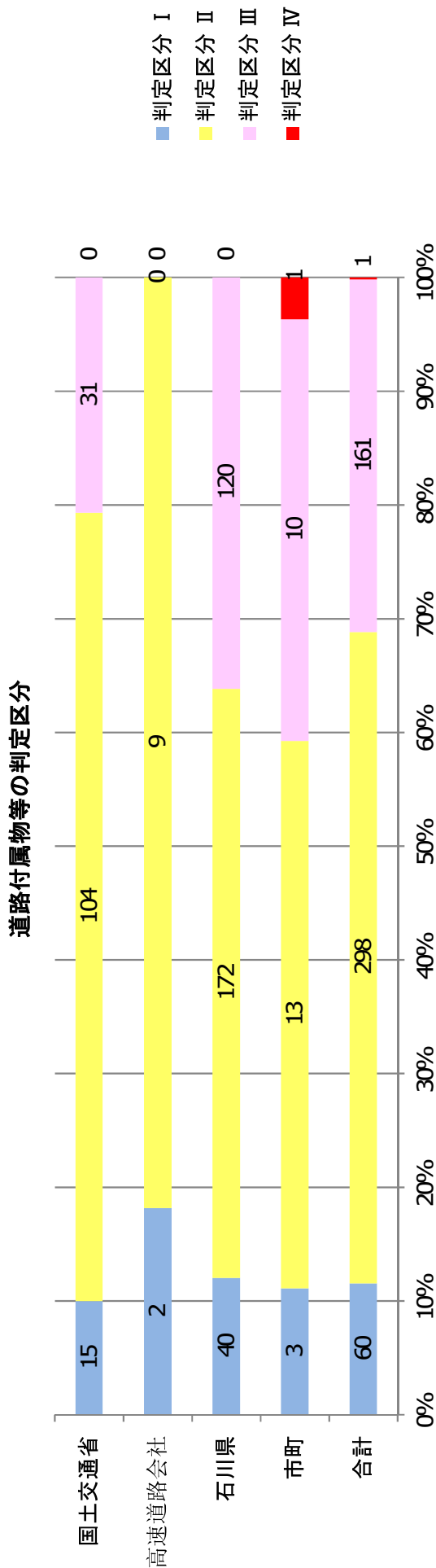
	管理施設数	点検実施数	判定区分			
			I	II	III	IV
国土交通省	18	18	1	7	10	0
高速道路会社	6	6	2	4	0	0
石川県	88	87	1	57	29	0
市町	35	35	0	18	12	5
合計	147	146	4 2.7%	86 58.9%	51 34.9%	5 3.4%

※平成31年3月末時点
※点検実施数は速報値であり、精査によって変更する場合がある

石川県内の平成26～30年度点検速報（道路附属物等）

資料4

○1巡目点検では、判定区分Ⅳ（緊急に措置を講ずべき状態）は1基（0.2%）、判定区分Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）は161基（31.0%）、判定区分Ⅱ（長期的な修繕コスト低減の観点から措置を講ずることが望ましい状態）は298基（57.3%）



平成26～30年度 管理者別点検速報（道路附属物等）

	管理施設数	点検実施数	判定区分			
			I	II	III	IV
国土交通省	150	150	15	104	31	0
高速道路会社	11	11	2	9	0	0
石川県	332	332	40	172	120	0
市町	27	27	3	13	10	1
合計	520	520	60 11.5%	298 57.3%	161 31.0%	1 0.2%

※平成30年3月末時点

※点検実施数は速報値であり、精査によって変更する場合がある

判定区分Ⅳの施設は、緊急措置を実施。

＜判定区分Ⅳの構造物＞

○橋梁

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
小松市	さかい橋 はし	市道江指町勘定線	1926	主桁の腐食	通行止め	対策工を実施予定
白山市	おぞえおおはし 尾添大橋	市道中宮尾添線	1973	・主桁の腐食 ・下部工基礎の崩落	通行止め	対策工を実施予定
白山市	ごみしまほし 五味島橋	市道ダム1号線	1979	・主桁に変形欠損(逆たわみ) ・支承の下フランジに破断	通行止め	橋梁撤去を予定

○トンネル

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
白山市	すすくりずいどう 鈴栗隧道	市道ダム1号線	1978	アーチ部のブロック化したうき	通行止め	対策工を実施予定
白山市	かずせずいどう 数瀬隧道	市道数瀬2号線	1959	・アーチ部のブロック化したうき ・側面壁の欠損	通行止め	廃道の予定
白山市	しらおさかほいどう 白尾境隧道	市道ダム1号線	1979	・アーチ部の漏水、空洞	通行止め	橋梁撤去を予定

○道路付属物等

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容	緊急措置後の恒久的な措置
珠洲市	シェッド	市道532号線	1978	上部構造全体に浮きや剥離・鉄筋露出	全面通行止め	廃道予定

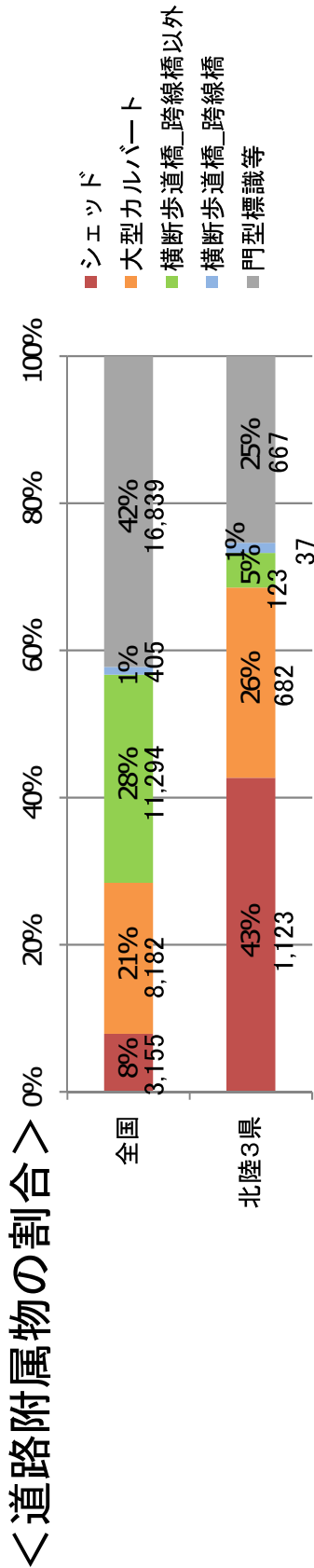
※判定区分

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

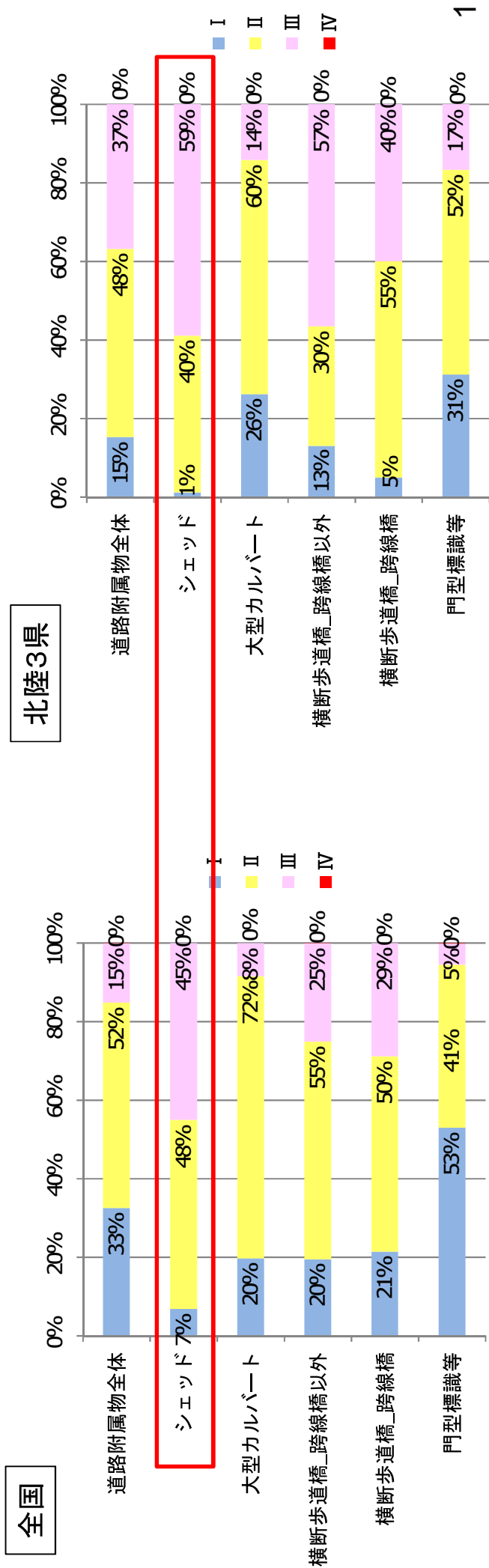
道路附属物（シェッド）の点検結果（１）

資料5

- 北陸3県では、全国に比べ、道路附属物におけるシェッド施設数の割合が高い
- 北陸3県では、全国に比べ、シェッド・横断歩道橋のⅢの割合が高い
- 特にシェッドは59%がⅢ、40%がⅡである



＜判定区分の割合＞

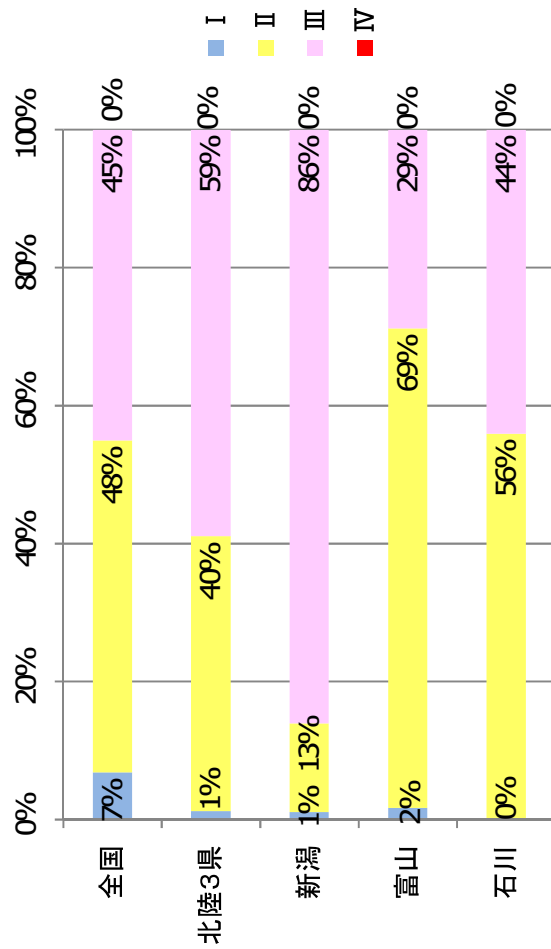


道路附属物（シェッド）の点検結果（2）

資料5

- 新潟県内のシェッドは、施設数も多く、Ⅲの割合も高い
- 富山県内のシェッドは、施設数は多いものの、全国に比べⅢの割合は低い
- 石川県内のシェッドは、全国と同程度

＜判定区分の割合＞



＜判定区分の数＞

